令和２年度　地域学校協働活動事例

令和２年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰

市町村名	鹿角市
活動名	花輪北小学校地域学校協働活動
関係する学校	鹿角市立花輪北小学校
こんな活動です！	子どもは地域の宝，地域とともに育てる学校づくりを目指して

ボランティア製作の手づくりマスクの贈呈

ボランティアによる読み聞かせ

概要・経緯

花輪北小学校区では，本事業を実施する以前においても登校時のあいさつ運動を自治会や子ども会地区で行ったり，ＰＴＡ会員が学校の環境整備をしたりするなど，地域が学校への協力を進んで行う雰囲気ができていた。地域と学校がより緊密な連携を図りながら，学校支援活動の拡充を目指し，平成20年度から鹿角市の学校支援地域本部事業に伴い，本校でも導入した。平成29年の社会教育法改正を受け，鹿角市においても地域学校協働活動を進めるため，平成30年度から鹿角市地域学校協働本部を立ち上げ，各中学校区単位に地区本部を設置し事業を展開している。本校は花輪地域学校協働本部に属し，地域学校協働活動推進員を中心に地域事業本部，ＰＴＡ，地域住民が連携した学校支援を展開している。

活動の特徴・工夫

【特徴的な取組】

○図書ボランティアによる学校図書館の蔵書管理や読み聞かせ活動の継続的な実施等に見られるとおり，学校と地域が連携・協働する体制が構築されている。

○ふるさと教育・キャリア教育の一環で，ＥＭ（有機微生物群）を活用した環境保全活動と，年間を通した農園活動（りんご・米・桃・さつまいも）に取り組んでいる。各活動には，市民団体や地元の農家，生産組合，保護者等，様々な地域住民が参画している。また，収穫した農作物を料理して振る舞う「収穫感謝祭」や，地域の生活文化である「ワラ打ち・縄ない」を学ぶ「縄なり集会」を実施し，地域住民と交流を深めている。

【実施に当たっての工夫】

○地域学校協働活動推進員が来校する時は，職員室の掲示黒板にその旨が分かるプレートを貼り，教職員へ活動の周知を図っている。また，学校行事等の際には，地域学校協働活動推進員が中心となり，保護者・地域住民に対して地域学校協働活動について周知している。さらに，学校ブログにおいても，地域学校協働活動について紹介することで幅広い世代の地域住民の参画につながっている。

【関係機関・団体等との連携状況】

○読み聞かせボランティア団体等と連携を図り，学校の実情に合わせた読み聞かせを実施している。環境保全活動は，市民団体「かづの21プラン」が講師を務める他，花輪ロータリークラブがＥＭの原液購入費を支援している。

効果・成果

・学校評価保護者アンケートの「学校は，保護者や地域の人たちの協力を得て教育活動を充実させていると思いますか。」という項目において100％の肯定率である。

・子どもたちが地域住民と関わりを多くもつことで，校外においても地域の方に進んであいさつする姿につながっている。

・小学校が地域と連携を深めることで，地域の方の学校への関心が高まり，同地区の中学校においても，地域人材の活用が促進され，学習内容の充実につながっている。

・鹿角市地域学校協働本部が実施している「わくわく土曜教室」や「かづの未来塾」で，地域住民が講師として子どもたちと触れ合うことで，自らの生きがいづくりや生涯学習の意欲につながっている。